

行政視察等報告書

令和6年10月31日

米子市議会議長様

(会派の場合)

会派名 米子市議会公明党議員団

代表者氏名 今城 雅子

提出者氏名 徳田 博文

(議員の場合)

議員名



下記のとおり報告します。

記

項 目	☐ 現地調査 ☒ 行政視察 ☐ 要請・陳情活動 ☐ 研修会への参加 ☐ 会議への参加
参 加 者	今城雅子 矢田貝香織 津田幸一 徳田 博文 (4名)
期 日	令和6年10月21日から令和6年10月23日まで
〔概 要〕(年月日・場所・内容) ・10月21日 埼玉県春日部市「汚泥再生処理センター(かみきょうゆめランド)について」 ・10月22日 宮城県仙台市 「製品プラスチックの分別収集について」 ・10月23日 埼玉県川口市 「イイナパーク川口(赤山歴史自然公園)について」	
〔所 感〕 別紙に記載	
経 費	旅 費 @ 79,337円×4人=317,348円 取扱手数料 @ 1,375円×4人= 5,500円 タクシー代 = 6,200円 視察先へのお土産代(3箇所) = 7,452円 合 計 336,500円

(注) 氏名を自署する場合は、押印を省略することができる。

視察① 埼玉県春日部市

『 汚泥再生処理センター(かんきょうゆめらんど) 』について

【日 時】 令和6年 10 月 21 日(月) 14:00~15:30

【場 所】 汚泥再生処理センター

【説明者】 春日部市環境経済部 廃棄物対策課

野口 美明課長、中山 佳津彦施設管理担当主査、

佐藤 勉施設管理担当主幹

【調査概要】

- ・市全体のし尿・浄化槽汚泥の発生量、処理目標について
- ・公共下水道及び合併浄化槽の整備計画について
- ・汚泥の助燃剤化を実現した理由
- ・環境への配慮、太陽光発電・外部電源接続盤について

【所 感】

春日部市の人口は23万人で、平成元年度比+7,451人(令和6年3月末時点)となっているが、し尿処理量は、平成元年度比約9割減、浄化槽汚泥も同比約4割減とそれぞれ減少している。

汚泥再生処理センターは、旧し尿処理センター(昭和51年竣工)の老朽化が進む中で、公共下水道や合併処理浄化槽の普及に伴い、し尿の割合が減少し、浄化槽汚泥の割合が増加傾向にある社会変化に対応するため、平成29年に竣工の運びとなった。なお、設計・施工は図面発注ではなく、設計・施工一体発注とした。

本施設の特長は、環境省の循環型社会形成推進交付金の対象事業で県内初となる、し尿や浄化槽汚泥に加え、学校給食センターの生ごみ(食品残渣)を処理した汚泥も処理し、脱水後(含水率70%以下)の固体がごみ焼却施設の燃料として再生利用できる点である。また同事業では、全国初となる前処理(異物を取り除く)をせずに遠心分離脱水機による固液分離システムを導入し、建築面積のコンパクト化を図った点も特長である。環境にやさしい、薬品を使用しない微生物による脱臭システムを採用、臭気対策も万全となっている。

また、施設周辺には、雨水利用設備や高速シャッターなどを併設。太陽光発電・外部電源接続盤なども完備し、環境に配慮した造作となっている。

その他施設設備等については、添付資料参照。

まとめ：

- 環境省の交付金を適時・適切に活用できたことが本施設竣工・稼働の真因と考える。また、し尿処理施設と焼却場が同一敷地内で既に一体稼働していたことも本施設稼働がスムーズに行えた要因と考える。
- 本施設の設計・施工の着眼は、内浜処理場、淀江浄化センターそれぞれ機能・目的別に再構築が計画されている米子市にとっても学ぶべき点は大いにあったと感じた。
- 全国初となる本施設システムは米子市の今後の循環型社会実現を目指すうえで大いに参考となった。

視察② 宮城県仙台市

『製品プラスチックの分別収集について』

【日 時】 令和6年10月22日(火) 10:30~12:00

【場 所】 仙台市市役所

【説明者】 仙台市環境局資源循環部 資源循環企画課 向井 晃之課長他

【調査概要】

- ・製品プラスチック一括回収・リサイクル事業の現状と課題について
- ・今後の取り組みについて

【所 感】

視察先の仙台市は、人口109万人(令和6年4月時点)、転入が6万5千人、転出が6万2千人と社会増となっている(令和5年末時点)。実はごみの搬出ルールを決める肝となるのが、転入者ということで担当課は捉えている。具体的には、他の自治体のごみ搬出のルールに慣れている転入者のごみ出しのルールは、単純明解な方が良いとの着想である。

本事業は、令和3年に計画された仙台市環境基本計画(杜の都環境プラン)に基づくものである。製品プラスチック一括回収・リサイクル事業を実施した背景として、①都市ブランドの向上、②脱炭素都市づくり、③さらなるごみ減量・リサイクルの主要3点を列挙。令和2年度からの実証事業期間を経て、令和5年4月からの全市展開の運びとなった。

仙台市担当課によれば、本事業が実施できた要因は、容器包装プラスチックの分別回収に平成14年度から取り組んでいた下地があったことをあげている。

次に、本事業では、プラスチック資源循環促進法に基づき全国初となる再商品化に事業者とともに取り組んでいる。「プラは全部赤い袋へ」のキービジュアルにより、令和5年1月より周知広報を集中展開(啓発パンフは別紙添付資料参照)した。なお、担当課は、再商品化事業者選定のポイントとして、①長年、仙台市のプラスチック資源のリサイクルを担ってきたか、②選別・圧縮梱包から再商品化まで市内で行えるかの2点を重視している。

事業開始後の具体的な成果：

プラスチック資源の資源化量が13,469トン(前年同期比+9.3%)となった一方、家庭ごみ量は170,526トン(前年同期比▲6.3%)と減少となった。ちなみに、プラスチック資源をリサイクルしたことによるCO2削減量は推計値で約32,000トンCO2/年(約12,000世帯の年間CO2排出量に相当)とのことである。

事業開始後の課題：

課題としては以下あげている。①不適物の混入(例：モバイルバッテリー、携帯電話等)、②ブルーシートの混入、③想定以上に硬いプラの混入、④汚れプラの混入である。これらの対処としては、市民への再周知の徹底を図っている。

今後の取り組み：

以下、主要２点でリサイクルの見える化を図っている。①リサイクルプランターの製作（市内１１の小学校で授業・委員会活動等の場でごみや植物をテーマとした学習に活用）、②ごみ袋の水平リサイクル(これまで焼却していた指定袋を地域清掃用のごみ袋へ水平リサイクル)である。また、不適物の混入防止に向けた施策・広報にも注力していく方針である。

まとめ：

○ごみ減量・リサイクルに向けては、市民にとって単純で分かりやすい仕組みづくりが重要であることを再確認した。

○また、一層のごみ減量・リサイクルに向けては、プラスチック資源のリサイクルを担える事業者の市当局における目利きが重要であると認識した。市当局においても是非検討に値する事例として取り上げていただきたいと感じた。

視察③ 埼玉県川口市

『イイナパーク川口（赤山歴史自然公園）について』

【日 時】 令和6年10月23日(水) 10:30~11:45

【場 所】 イイナパーク川口

【説明者】 川口市建設部

公園課 石関 文雄課長

// 管理係 芦澤 達也係長

【調査概要】

- ・「イイナパーク*川口」開設のコンセプトについて
- ・ハイウェイオアシスの開通効果について
- ・開通の背景、開通の効果、道路サービス業者と市の関係について
- ・公園内にある様々な施設の管理・運営や商業施設の誘致などに係る事業計画、事業実績及び収支、担当部局について

*イイナパークの命名由来：本公園の近くに、寛永6年(1629)に関東郡代伊奈半十郎忠治が築造し、以降163年間にわたり在地支配の拠点として機能してきた赤山城跡(赤山陣屋敷址)があるなど、地域特有の歴史的事実に基づく「赤山の伊奈氏」(イナ)が連想できること。さらに、公園に訪れた方々が川口の歴史を知る機会となるとともに、「良いもの、良いこと」などが連想できるフレーズ(イイナ)はポジティブな印象を与え、子どもから大人まで親しみやすく、覚えやすいことなどから命名された。

【所 感】

開設に至る経緯・背景：

イイナパーク川口は、平成19年度より当該用地をゴミ焼却灰の最終処分場から公園予定地として活用する方針に変更され、平成22年度に(仮称)赤山歴史自然公園等検討委員会を設置し、基本構想等が取りまとめられた。なお、基本構想の取りまとめにあたっては、対象エリア地域の住民の要望をふまえる形で、地元説明会(都合7回)を丁寧に実施した。基底には、地域住民の理解なくして事業の進展はないとの市当局の判断があった。

平成24年3月1日に都市計画決定し、『広域的な集客性な配慮した「水と緑のオアシス空間」の創出』を計画のテーマとし、自然環境や歴史文化遺産を活用した、地域の振興や都市農業の活性化にも資する公園として、平成24年度より基本設計・用地買収等の整備に着手した。また、当時公営の火葬施設がなかったことから、公園内に共有・一体化する形で設置を判断した。

その後、平成30年4月に一部供用を開始し、令和4年4月25日に川口パーキングエリアと連結し、一体的に整備した首都高速道路初のハイウェイオアシスとして公園全体を開園した。なお、ハイウェイオアシスの開通効果としては以下2点をあげている。①広域的な集客が図られ、地域の活性化や市のPRにつながるとともに都市公園の利用増進が図られた、②高速道路利用者には、休憩施設として潤いのあるスペースを提供し、サービス向上につながった。

公園の概要：

○公園面積：約8.9ha

○公園施設：地域物産館、歴史自然資料館、子ども向け大型遊具、公園管理事務所、川口
ハイウェイオアシス(詳細別添資料)

○開園時間：9時～18時

○入園料：無料

○休園日：12月31日及び1月1日(原則)

○駐車場：合計567台

○その他：・フワフワドーム、ちびっこゾーン(遊具エリア)→所管 市建設部公園課、
管理・運営 指定管理者

・全天候型遊び場 ASOBooN (有料施設：大人 600 円、子ども 900 円) →所管 市建設部公園課、管理・運営 首都高速道路株式会社

・歴史自然資料館→所管 市教育総務部文化財課、管理・運営 指定管理者

・地域物産館→所管 市経済部産業振興課、管理・運営 市直営

・商業施設→所管 首都高速道路株式会社

入園者数実績：

・公園全体入園者数：169万人(令和4年オープン時点)

・ASOBooN 利用者数：142,811人(令和4年)

152,562人(令和5年)

85,076人(令和6年1月～9月)

最近の市民からの要望：

昨今の猛暑のなかで遊水施設が欲しい→公園指定管理者制度を利用し、移動式プールを導入予定。

まとめ：

○本件のプロジェクトは、計画段階から建設部公園課の行政現場で培った経験(8年以上継続勤務)と人脈と専門性を生かすことができた組織体制そのものが、成功要因と考える。

○施設の命名も、最近多いネーミングライツによるのではなく、地域の歴史・文化を踏まえ、施設そのものにストーリー性を持たせ、地域一体で施設を支えていることは着目すべき点である。

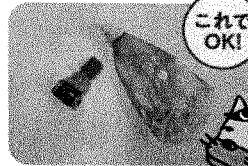
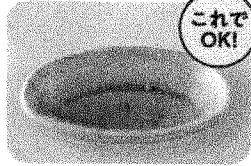
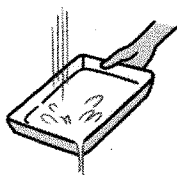
○以上のことは、米子市にとっても学ぶべき点は大いにあると感じた。

こんな時はどうするの？教えて！セツコさん



Q1 汚れは、どこまで落とせばいいの？

- A** 固形物が残らない程度に、拭き取るか、軽くすすぐ等してから出してください。
- チューブ類は、中身を使い切るだけで、出すことができます。



リサイクル施設で洗浄するので、少し汚れがあっても大丈夫だワン

ワケタロウ

Q2 ラベルやシールは付いたままでもいいの？

- A** 値札などのシールやラベルは、はがさなくてもかまいません。



Q3 衣装ケースなどの大きいものは出せるの？

- A** おおむね30cmを超えるものは、粗大ごみ受付センター（電話716-5301）へお願いします。指定袋で出せる大きさの目安は、普段お出しいただくプラスチック製容器包装と一緒に指定袋に入るものです。

「家庭ごみ」から「プラスチック資源」に分別が変わる主な品目

いずれもプラスチック素材100%のものが対象

植木鉢	じょうろ	ビニールひも、結束用バンド
浮き輪、ビニールプール	ストロー	ブラシ、くし
桶、洗面器	スプーン、フォーク	プラスチック製の容器製品 (保存容器、保存用の袋類など)
お椀、皿、コップ	スポンジ	プラモデル
お盆、トレイ	ちりとり	ヘルメット
かご	バケツ	弁当箱
クリーニングの透明袋	歯ブラシ	湯たんぽ
ざる、ボウル	バラン(寿司・弁当などの中仕切り)	レジャーシート
CD、DVD(ケースを含む)	ハンガー	

※品目は一例であり、このほかのプラスチック製品も出せます。

【お問い合わせ】お住まいの区的环境事業所へ

青葉環境事業所 ☎277-5300 宮城野環境事業所 ☎236-5300
若林環境事業所 ☎289-2051 太白環境事業所 ☎248-5300
泉環境事業所 ☎773-5300

このリーフレットはリサイクルできます。【雑がみ】に分別しましょう。

ごみの排出ルールを守りましょう。

分別や出し方の基本ルールはこちらをご確認ください。



プラ素材
100%
だけニャ



ワケ猫ちゃん

これでもう
迷わせません

ごみ減量・リサイクル推進
キャラクター
ワケくん



仙台市環境局

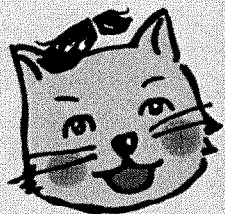
プラは全部 赤い袋へ。

製品プラスチック分別収集
令和5年4月スタート!

みなさまの取り組みが、海洋プラスチック削減や地球温暖化対策につながります。

詳しくはワケルネット www.gomi100.com ワケルネット 検索

令和5年4月からの「プラスチック資源」の出し方



出し方のポイントは3つニャ!

- ① プラスチック資源をまとめて赤い指定袋に入れる
※現在のプラスチック製容器包装の指定袋も引き続き使えます。
- ② 収集日は、現在のプラスチック製容器包装の日(週1回)から変わらない
- ③ 対象は、プラスチック素材100%のもの



プラスチック製
容器包装



製品プラスチック

市内のリサイクル施設
で、物流用のパレットや
固形燃料にリサイクル
されます。



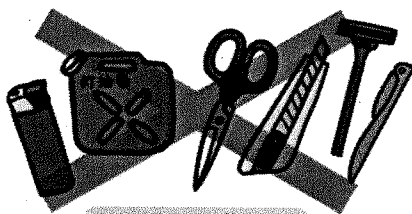
! 次のものは入れないでください

特に
注意

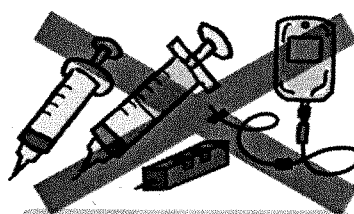
発火、けがなどの危険のあるもの



充電電池、充電電池を使用した機器など

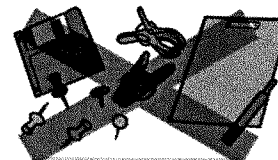


ライター、刃物など



注射器、点滴バッグ・チューブなど

金属等のプラスチック以外の素材を含む製品



バネ等の金属を含む



ゴム、シリコンなど

取り外して、プラスチックのみなら出せます。



ボールペンは芯を外す



布製の紐が付いているものは外す

対象となる「プラスチック資源」の例

プラスチック製 容器包装

今までと変わらず
出せるもの



このマークが
目安です。



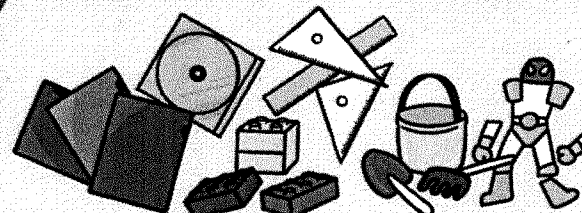
袋に入らない発泡
スチロール箱はこれ
までどおり出せます。

NEW 製品 プラスチック

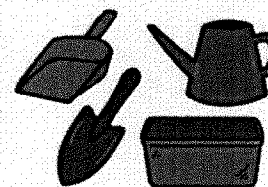
令和5年4月から
新たに出せるもの



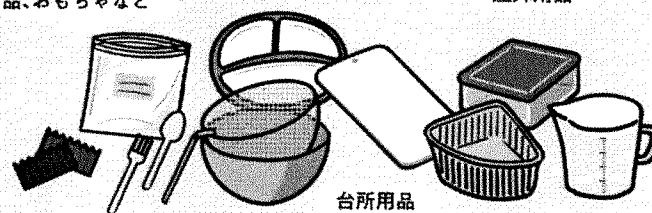
収納用品、風呂・洗面用具など



文具用品、おもちゃなど



屋外用品



台所用品

行政視察行程（会派：公明党議員団 4名）

月 日	行 程	宿 泊 先
10/21 (月)	8:55 10:15 11:04 11:43 11:55 12:30 12:35 13:45 米子空港 ===== 羽田空港/第2ターミナル駅 ===== 押上駅 ===== せんげん台駅 == (昼食) == 汚泥再生処理センター ANA382 便 京急空港線エアポート快特 (成田空港行) 東武スカイツリーライン急行 (南栗橋行) タクシー約15分 春日部市行政視察 午後2時00分から午後3時30分まで 【議会事務局：中山様】 ☎：048-796-8395 【場 所】汚泥再生処理センター（埼玉県春日部市豊野町三丁目6番地） 【待ち合わせ】午後1時50分ごろ 場所：処理センター玄関付近 【調査項目】「汚泥再生処理センター（かんきょうゆめランド）について」 15:30 15:45 16:17 16:32 16:35 16:38 汚泥再生処理センター == 春日部駅 ===== 大宮駅 ===== ホテル タクシー約15分 東武アーバンパークライン急行 (大宮行) 徒歩約3分	【昼食】 せんげん台駅周辺 【ホテル】 ワグ大宮 by ペットホテルズ ☎：048-650-1900 【GoogleMap】 
	7:55 7:58 8:21 9:30 9:36 9:41 9:44 9:47 9:53 9:58 ホテル ===== 大宮駅 ===== 仙台駅 ===== 仙台駅 (地下鉄) ===== 勾当台公園 (北1出口) ===== 仙台市役所 徒歩約3分 JR新幹線はやぶさ103号 (盛岡行) 徒歩約5分 市営南北線 (泉中央行) 徒歩約5分 仙台市行政視察 午前10時30分から正午まで 【議会事務局：佐藤様】 ☎：022-214-6169 【場 所】仙台市役所（宮城県仙台市青葉区国分町3丁目7番1号） 【待ち合わせ】午前10時25分 庁舎8Fエレベータ出口（庁舎改装中のため庁内に待合席なし） 【調査項目】「製品プラスチックの分別収集について」 12:00 12:05 12:16 12:19 12:21 12:26 14:31 15:39 15:45 15:48 仙台市役所 ===== 勾当台公園駅 ===== 仙台駅 (地下鉄) ===== 仙台駅 (昼食) ===== 大宮駅 ===== ホテル 徒歩約5分 市営南北線 (富沢行) 徒歩約5分 JR新幹線はやぶさ24号 (東京行) 徒歩約3分	
	8:55 8:58 9:18 9:39 10:00 10:30 ごろ ホテル ===== 大宮駅 ===== 川口駅 ===== イイナパーク 徒歩約3分 JR京浜東北・根岸線快速 (磯子行) 川口市送迎 (10時に駅で待ち合わせ) 川口市行政視察 午前10時30分から11時45分ごろまで 【議会事務局：担当斎藤シンヤ様】 ☎：048-271-9236 【場 所】イイナパーク川口（埼玉県川口市赤山501-1） 【待ち合わせ】午前10時00分 川口駅西口 ※事務局の送迎あり（川口駅⇄市役所） 【調査項目】「イイナパーク川口（赤山歴史自然公園）について」 11:50 12:20 13:20 13:56 14:05 14:19 15:30 16:50 イイナパーク == 川口駅 (昼食) == 品川駅 ===== 羽田空港第2ターミナル駅/羽田空港 == 米子空港 川口市送迎 JR京浜東北・根岸線快速 (大船行) 京急本線エアポート快特 (羽田行) ANA385 便	
10/22 (火)		【昼食】 仙台駅周辺 【ホテル】 前日のホテルに連泊
10/23 (水)		【昼食】川口市駅構内

旅費計算表

令和6年10月21日 ～ 令和6年10月23日 (2泊3日)

月 日	区 間	鉄道路線 名	区 間 キ ロ 数	目的地までの キ ロ 数	運 賃	グリーン	急 行 料 金		日 当	宿 泊	料
							特 別	新 幹 線	議員1,500円	甲 14,800円	乙 13,300円
10/21	米子空港～羽田空港	ANA	776.0		33,040				1,500		8,700
(月)	～ 押上駅	京急	27.1		635						
	～ せんげん台駅	東武急行	28.7		429						
	春日部駅～大宮駅	東武急行	5.5		210						
10/22	大宮駅～仙台駅	JR	321.5		5,720			5,150	1,500		8,700
(火)	勾当台公園駅	市鉄	1.2		210						
	勾当台公園駅～仙台駅	市鉄	1.2		210						
	～大宮駅	JR	321.5		5,720			5,150			
10/23	大宮駅～川口駅	JR	14.5		230				1,500	-	
(水)											
	川口駅～品川駅	JR	22.6		406						
	～羽田空港	京急	14.5		327						
	～米子空港	ANA	776.0		※往復料金						
計	議員旅費			79,337	47,137	0	0	10,300	4,500	0	17,400
	随行旅費			0							

出席議員 今城議員、矢田貝議員、津田議員、徳田議員

議員旅費 79,337 × 4名 = 317,348 円
 取扱手数料 1,375 × 4名 = 5,500 円
 ※タクシー代 6,200 円
 お土産代(3箇所) 7,452 = 7,452 円
 合計 336,500 円

※①せんげん台駅から春日部市・汚泥再生処理センター

※②春日部市・汚泥再生処理センターから春日部駅

公明党議員団会派行政視察
 埼玉県春日部市、宮城県仙台市、埼玉県川口市